

令和元年 7 月 23 日

大 型 ク ラ ゲ 情 報 (第2号)

福井県大型クラゲ対策連絡会議

本情報取りまとめ担当

【事務局：福井県農林水産部水産課】

福井県水産試験場海洋研究部

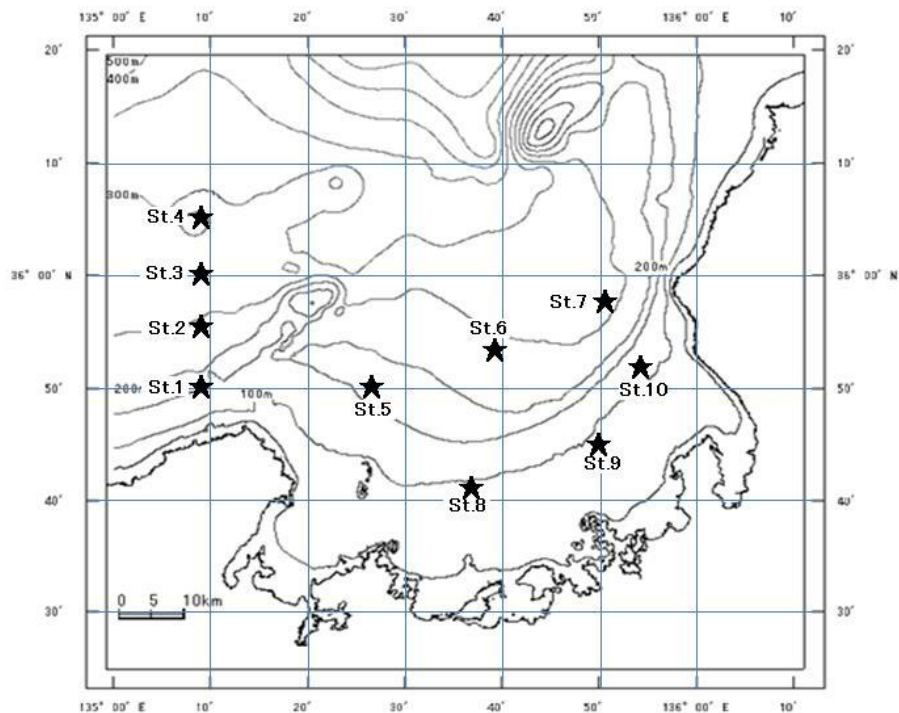
TEL：(0776)-20-0436

TEL：(0770)-26-1331

FAX：(0770)-26-1379

1. 福井県水産試験場

令和元年7月22日から23日にかけて、水産試験場調査船「福井丸」で京都府県境および若狭湾内の下記の海域（図1）において大型クラゲ中層ネット採捕および目視による分布調査を行いました。大型クラゲは確認されませんでした。しかし、鳥取県以西で引き続き出現が確認されていますので、今後の大型クラゲ情報にご注意ください。



※st. 1～4 定点：中層ネット採捕＋目視調査

st. 5～10 定点：目視調査

2. (社) 漁業情報サービスセンター情報

(大型クラゲ情報第1号発行日である7月12日以降の主に定置網入網情報を抜粋)

長崎県では7月13日以降に計6,000個体(傘径30cm~100cm)を超す入網があります。対馬周辺の定置網では7月13日から16日にかけて500個体/日の大量入網がありました。

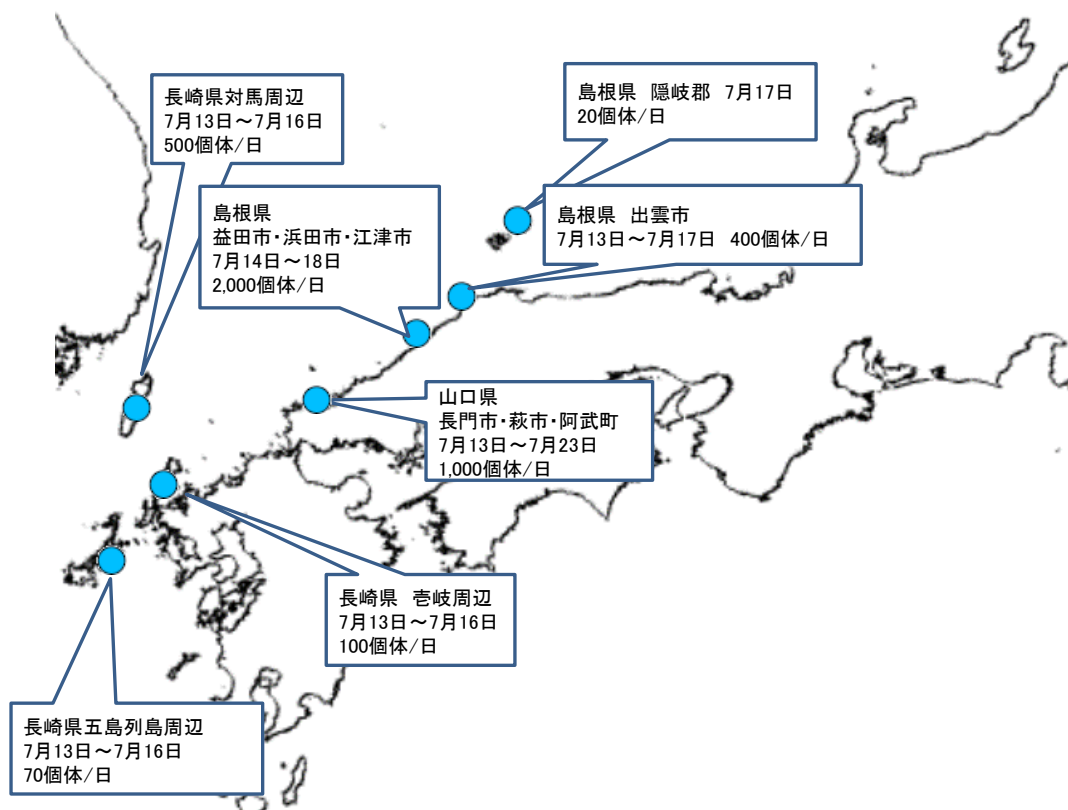
山口県では7月13日以降に計5,000個体(傘径40cm~60cm)を超す入網があります。7月16日、17日には萩市内の定置で1,000個体/日の入網がありました。

島根県では7月13日以降にこれまでに計4,000個体(傘径50cm~80cm)を超す入網があります。7月14日には江津市内の定置で2,000個体/日の入網がありました。

鳥取県では、調査船の調査によって7月22日に泊沖離岸3マイルにおいて、3個体(傘径70~80cm)が目撃されました。

3. 大型クラゲ国際共同調査共同研究機関情報

国際フェリーを利用した目視観測によって7月16日~18日に済州島南沖および五島列島北沖で小規模な個体群を目撃(傘径30~80cm)、連運港東沖で小規模な個体群が目撃されています(傘径20~60cm)。



7/13~7/23 の定置網での大型クラゲ出現状況と1日あたりの最大入網数

4. 情報提供について

県では今後、県内、他府県、国立研究開発法人水産研究・教育機構および（社）漁業情報サービスセンター等の大型クラゲ情報を収集し、速やかにお知らせします。

大型クラゲに関する情報がありましたら、水産試験場までご連絡頂きますようお願いします。

※ 各機関の発信している大型クラゲ情報へのアクセス

福井県水産試験場の大型クラゲ情報

<http://www.fklab.fukui.fukui.jp/ss/>

国立研究開発法人 水産研究・教育機構の大型クラゲ情報

<http://www.fra.affrc.go.jp/>

（社）漁業情報サービスセンター（JAFIC）の大型クラゲ情報

<http://www.jafic.or.jp/kurage/index.html>